

～旅のはじまり～

淡路島

AWAJI ISLAND GUIDE BOOK
観光ガイドブック



 淡路島観光協会
Awaji-Island Tourist Association

2011.3 発行



淡路島の観光に関するお問合せは

- | | | |
|-----------------------------|--|----------------|
| ■ 淡路SA観光案内所 (淡路サービスエリア下り線内) | 〒656-2401 兵庫県淡路市岩屋2568番地 | ☎ 0799-72-0168 |
| ■ 岩屋観光案内所 (岩屋ポートビル1F) | 〒656-2401 兵庫県淡路市岩屋925番地27 | ☎ 0799-72-3420 |
| ■ 東浦観光案内所 (東浦バスターミナル内) | 〒656-2305 兵庫県淡路市浦646番地 | ☎ 0799-75-2119 |
| ■ 洲本観光案内所 (洲本バッセンター内) | 〒656-0027 兵庫県洲本市港2番43号 | ☎ 0799-22-0742 |
| ■ 南あわじ観光案内所 (なないろ館内) | 〒656-0501 兵庫県南あわじ市福良甲1528番地4 地先 | ☎ 0799-52-2336 |
| ■ 淡路市役所 (観光政策課) | 〒656-2292 兵庫県淡路市生穂新島8 | ☎ 0799-64-2542 |
| ■ 洲本市役所 (商工観光課) | 〒656-9686 兵庫県洲本市本町3丁目4-10 | ☎ 0799-22-3321 |
| ■ 南あわじ市役所 (商工観光課) | 〒656-0393 兵庫県南あわじ市市濱90-1 | ☎ 0799-37-3012 |
| ■ 淡路市商工会 | 〒656-2132 兵庫県淡路市志筑新島5-2 | ☎ 0799-62-3066 |
| ■ 洲本商工会議所 | 〒656-0025 兵庫県洲本市本町3-3-25 | ☎ 0799-22-2571 |
| ■ 南あわじ市商工会 | 〒656-0474 兵庫県南あわじ市市299-2 | ☎ 0799-42-4721 |
| ■ 兵庫県淡路県民局 (公園島企画室) | 〒656-0021 兵庫県洲本市塙屋2-4-5 | ☎ 0799-22-3541 |
| ■ (財) 淡路島くにうみ協会 | 〒656-0022 洲本市海岸通1丁目11番1号
洲本ポートターミナルビル3階 | ☎ 0799-24-2001 |
| ■ (社) ひょうごツーリズム協会 | 〒650-0011 神戸市中央区下山手通5-10-1
兵庫県庁1号館7階 | ☎ 078-361-7661 |

発行

- 淡路島観光協会 〒656-0022 洲本市海岸通1丁目11番1号
洲本ポートターミナルビル3階 ((財) 淡路島くにうみ協会内)
☎ 0799-25-5820 FAX 0799-25-5821
E-mail: awajishima-kanko@kunimior.jp

詳しい情報はこちらからアクセス!

淡路島観光協会 クリック!

URL: <http://www.awaji-navi.jp/> あわじナビ！淡路島ポータルサイト

淡路島観光整備事業

◆国生み神話	P 3
◆淡路島の伝統・文化・歴史	P 5
◆温泉・足湯	P 7
◆食の宝庫・淡路島	P 9
◆特産品	P 11
◆花の島・淡路島	P 13
◆淡路島で感動体験	P 15
◆淡路島の祭	P 17
◆淡路島の偉人・各お問合せ	P 19
◆アクセスマップ	P 21



淡路島を巡る旅を通じて、美しい自然・文化、さらには数ある名湯で身も心も癒しながら、淡路島の魅力に触れてみませんか。

食文化にいたっても、淡路島は古墳時代から平安時代にかけて朝廷へ食材を献上していた御食国（みけつぐに）と呼ばれ、鯛や鰐、ふぐをはじめとした新鮮な魚介類や、玉葱・レタスなどの豊富な農産物の美味しさを満喫できます。

古事記・日本書紀によれば、淡路島は大八嶋（日本列島）で最初にできた島とされており、この『国生み神話』にまつわる伝承が島の各地に残されている、日本のふるさとです。約五〇〇年の歴史を持つ淡路人形淨瑠璃や平家伝説など、淡路島には数え切れない歴史が多く残されています。

ここにしかない 歴史と 旅は淡路島から

おもいで

『国生み神話』が息づく
はじまりの島・淡路島

奈良時代のはじめに、日本の成立と古代の歴史をまとめたのが古事記(記)と日本書紀(紀)で、はつきりとした歴史になるまでの国家の成り立ちや神々となられた祖先の伝承を「神代」としています。



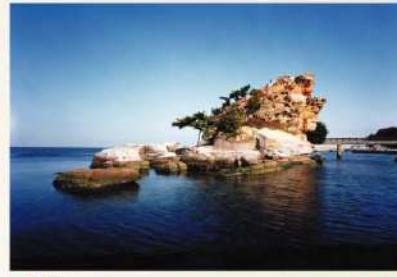
■伊弉諾尊(右)・伊弉冉尊(左)

明治時代になつて日本に西洋の文化を積極的に受け入れようとする文明開化の流れの中で、古事記や日本書紀などに記録される神代の伝承を「神話」と呼ぶようになりました。

「国生み神話」と呼ばれる伝承の舞台は、淡路島なのです。律令制度での淡路国（淡路島）は古代から海人族を祖先とする人びとが活躍し、農業や漁業はもとより「五斗長垣内遺跡」の鉄器加工跡に見られるように戸業も盛んでした。記・紀が編纂された一三〇〇年前ごろには「御食国」の筆頭として朝廷に食糧を供給する大切な役目をもつていました。枕詞に「御食向う」と詠まれるほど古代王朝との深い交流関係があつたからだと考えられています。

古事記には、イザナギの命とイザナミの命は、天つ神の命により、固まつていない地上を立派な國土に「修理完成」ため「天沼矛」を賜つた。「天浮橋」に立て、ドロドロとして漂つてゐる大海原を聖なる矛で「コオロコオロ」とかきなし、矛先からしたり落ちた滴がつもつて「オノゴロ島」になつた。二柱の神がその島に降りたち、結婚して夫婦となつた。最初に生まれた子が「淡道之穂之挾別島（淡路島）」で、次々に島々が誕生し最後に「大倭豊秋津嶋（本州）」が生まれ、「大八嶋」という日本列島が完成した。という伝承が記されています。

国生み神話



■ 絵島

淡路島では、始まり
の島「おのころ島」と言
われる地が数箇所あり
この絵島もその一つで
す。絵島は、もとは陸
地に続いていたものが
波浪の作用で島になり
ました。



鎌倉室町時代の遺構・遺物が残り、さらには一億年前の地層が発見された歴史深い島です。



淡路島の南に浮かぶ周囲約十
キロメートルの勾玉(まきたま)の形をした
小さな島が沼島です。沼島は島
全体が「おのころ島」ともいわれ
イザナギ、イザナミの二神を祀
る「おのころ神社」があり、アーチ
橋で陸地につながっています。



九百年の神木「夫婦大楠」（県天然記念物）などもあります。

らかにする最古の神社で、淡路市多賀に鎮座し、伊弉諾尊と伊弉冉尊の夫婦神を祀っています。延喜式神名帳の淡路国十三社のうち名神大の格式で、淡路島神、津名明神、多賀明神などとも称えられました。平安時代からの淡路国一宮で、朝廷から官幣が捧げられました。三代実録では神格一品、明治の制度では官幣大社、昭和二九年の神宮号宣下で「伊弉諾神宮」と改称されました。地元民たちは初元第一宮の尊意をこめて「いっくさん」と愛称します。

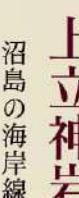


伊莊謹

おのこの島神社



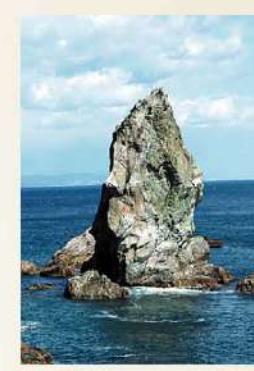
おのころ鳥神社



四



■ 鞑方褶曲



■上立神

沿島の神秘 鞘方褶曲

四

一億年前の地殻の「シリ」が
残る珍しい岩石。平成六年に発
見され、引き潮の時にしか姿を
現しません。

沼島以外では
フランスで一ヶ
所発見されてい
るだけで、地殻
内部の動きがわ
かる世界的にも
貴重な資料です。



淡路島の伝統・文化・歴史

源平

ゆかりの地

平清盛、源頼朝、源義経で有名な源平合戦は、日本初の大規模な内乱です。一般的には以仁王による平氏討伐の挙兵から、壇ノ浦の合戦までが『源平合戦』と言われています。

淡路人形浄瑠璃



淡路人形浄瑠璃の起源は、およそ五〇〇年の歴史を持つ、伝統芸能であります。江戸時代には、近松門左衛門の「曾根崎心中」や「国性爺合戦」などの名作が生まれ、当時を代表する芸能文化として隆盛を極めました。実はこの人形浄瑠璃も、国生み神話と深い関わりを持つています。淡路人形の元祖上村源之丞座に伝わる「道萬坊伝記」によると、この人形芝居は、伊弉諾尊・伊弉冉尊の子である「蛭子神」を慰める為に西宮戎神社で奉納された人形操りがその始まりであるとされています。

淡路人形浄瑠璃は、江戸時代には阿波藩主の蜂須賀氏の保護もあって大いに繁栄し、東北から九州にかけて全国に広く巡業し、四〇以上の人形座もあった時期もありました。しかし、その後次第に減少し、現在、淡路島に残っているのは、吉田傳次郎座の道具類を元に大鳴門橋記念館で常設公演や国内外で公演活動をしている「淡路人形座」と、淡路人形浄瑠璃資料館で道具を展示・保存している市村六之丞座だけとなっています。

問 淡路人形浄瑠璃資料館 0799-520260

淡路人形浄瑠璃資料館 0799-435037



■淡路人形浄瑠璃館 D-8
(大鳴門橋記念館)

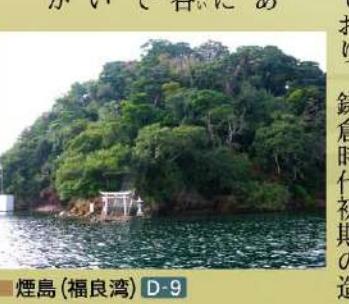
■淡路人形浄瑠璃 F-8
(淡路人形浄瑠璃資料館)

■淡路人形浄瑠璃

一ノ谷と屋島の間に位置する淡路島にも、源平ゆかりの地が残ります。まず、おのころ島候補地の一つである絵島(淡路市岩屋)には、清盛の小姓であつた松王丸の供養塔が建っています。彼は、大輪田の泊(現在の神戸港)建築の際に龍神の怒りを鎮めるため、自ら進んで人柱になりました。可愛がつていた松王丸を偲び、清盛が絵島に供養塔を建てたと言われています。絵島から少し南下した、四季折々の花が美しい「あわじ花さじき」には、平家一門の供養塔が建っています。一ノ谷の合戦で、最後まで海上で戦った平氏の子孫により、大将であった平通盛や一門を供養するため建てられました。舞の名手でもあり義経との悲恋で有名な静御前の隠棲の地とされている場所が、淡路市志筑の「静の里公園」です。静と義経を祀る靈廟などがあります。南あわじ市伊加利には、一ノ谷の合戦で亡くなつた平通盛の女房、小宰相局が祀られる「お局塚」が残されています。通盛を追つて鳴門の沖で入水した小宰相局の亡骸が丸山の浜に打ち上げられ、従者が近くの多摩山に葬つたのが、このお局塚です。毎年四月十八日には、お局塚供養祭が行われ、今も地元の人々に大切にされています。

南あわじ市沼島にある梶原五輪塔は、平氏から後に源氏の將になつた梶原景時の墓とされ、松香石という特殊な石で造られています。島の頂上には、敦盛の首塚が立とされています。

淡路島の源平ゆかりの地で一番有名なのが、南あわじ市福良湾に浮かぶ煙島です。平氏一門が阿波に渡る前、福良湾で休んでいた折、須磨において熊谷直実に討たれた平敦盛の首がもたらされ、その地で荼毘に付し煙が立ち上つたことから、島の名がついたといわれています。島の頂上には、敦盛の首塚が残されています。(島に入ることは出来ません)

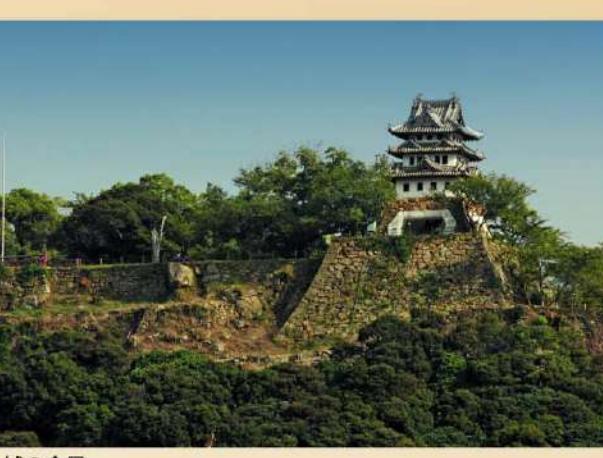


『水軍の城』洲本城・三熊山

J-8

洲本城のあらまし

J-8



洲本城の全景

三熊山は、高熊山・乙熊山・虎熊山の三山からなり、本丸のあつた位置には模擬天守閣が建てられています。瀬戸内海国立公園に属し、貴重な植物が多く自生していることで学術的にも重要な地として知られます。

山上からの眺望はよく、大阪湾や紀淡海峡を望むことができます。

山上からの眺望はよく、大阪湾や紀淡海峡を望むことができます。

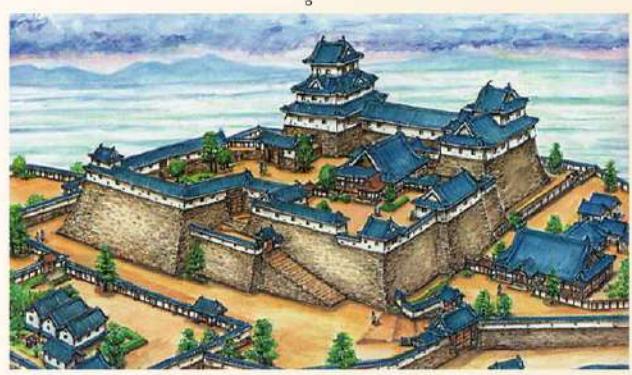


淡路島の伝統・文化・歴史

■脇坂 安治
(画像提供:たつの市立龍野歴史文化資料館)

問 0799-243331

J-8



■往時の洲本城(復元図)

問 淡路本市立淡路文化史料館 0799-820451

問 0799-820451

J-8



當隆寺 (淡路市)
L-4



東山寺 (淡路市)
K-4

高山信仰の聖地として知られ、本尊の十一面千手観音菩薩像は行基の作と伝えられています。周辺のスダジイ・アカガシの群落は県の天然記念物に指定されています。

J-6



J-6

淡路島お寺巡り

K-4



国分寺 (南あわじ市)
G-8



I-7



淡路七福神めぐり参拝方法

淡路島七福神祈願めぐりはどのお寺からでも始められます。

必ず最初のお寺で淡路島七福神ハッピーカードを発行し、それぞれの寺院で200円の祈願料を納めて御祈願・法話を受けて下さい。参拝記念品そして、最後(七つ目)のお寺では吉兆符袋を受けることができます。



問 淡路島七福神霊場会事務局 0799-65-0026

J-6

H-5

G-5

E-5

D-5

C-5

B-5

A-5

F-5

E-5

D-5

C-5

B-5

A-5

「御食国」として知られる豊かな食の宝庫・淡路島

みけつくなに



食の宝庫・淡路島

■ゴールデン・ポアポーク
猪と黒豚、デュロック、
ゴールデン神出との交配
により生まれた、ゴール
デン・ポア・ポーク(猪豚)
は、両者の長所を受けつ
ぎ健康で安全な美味しい
お肉で脂身は甘く、まろ
やかな舌ざわりが特徴
です。



■淡路ビーフ

日本を代表する松坂牛や神戸牛もそのルーツは
『淡路ビーフ』にあります。淡路島では、優れた母
牛ばかりを選定し計画的な交配を行うことにより
生まれた優秀な資質を保存継承しています。

淡路ビーフ



淡路島 たまねぎ

「淡路島たまねぎ」は平
成二十二年十一月に地域
団体商標として登録され
ました。

秋に植えられた、たま
ねぎは、七ヶ月後の春に
収穫。淡路島の温暖な冬
の気候のもじっくり生
育し栄養分をしつかりた
め込んだたまねぎは、適
度な柔らかさと甘さが特
徴。「煮てよし、焼いてよ
し、生でもよし」と三拍子
揃った淡路島の味覚を代
表する野菜です。

■あわじ島農業協同組合
0799-42-5200



■鯛の宝楽焼

鯛 たい

明石海峡や鳴門
海峡の急流にもま
れて育った淡路島
の鯛は、身が分厚
くよくしまって食
べ応えがあります。
鯛本来の上品で淡
白な味わいをいか
す活け造りや、那
智黒石を敷き詰め
た宝樂鍋で蒸し焼
きにした宝樂焼き
などが有名です。



五月中旬のはも祭りを皮切りに、鰆の
季節が訪れます。鰆は春になると外海か
ら淡路島沿岸に回遊し、夏の産卵に向け
て活動的に餌を食べ、体に栄養を蓄えます。
「梅雨の水を飲んで育つ」と言われる夏の
鰆は、身は太り脂がのつてひときわ美味
しさを増します。その身は淡白で湯引き、
天ぷら、蒲焼など様々な食べ方でも楽しめ
ます。「はもすき」の始まりは沼島の漁師
が料理といわれ、旬の鰆とたまねぎを使った、
淡路島特有の食べ方です。
また、秋の鰆は「のぼり鰆」として知ら
れています。

福良漁業協同組合
0799-52-0064
毎年十一月下旬には福
良で「3年とらふぐ祭」が
開催されます。



■鰆すき
鰆と淡路島の玉ねぎを
一緒に煮込み、あっさり
味に仕上がっている鰆
すきは、コラーゲンたっ
ぱり。美容と健康にも
おすすめの逸品です。

淡路島 3年とらふぐ

淡路島の南端、福良湾。

鳴門海峡の激流が生み
出すミネラル豊富な天

然の漁場で「淡路島3年
とらふぐ」は、国内産の

稚魚のみを、通常は2年
で育てるところを、3年

の歳月をかけ、大切に育
てる事で、より引き締ま
った身・肉質量とともにひ

と味ちがう濃厚な旨味・
歯ごたえ・コクと絶品を

極めました。

毎年十一月下旬には福
良で「3年とらふぐ祭」が
開催されます。



■3年とらふぐ・てっさ



■3年とらふぐ
てっちり



淡路島 3年とらふぐ

淡路島

食

淡路島ぬーどる



「島の旨い」を食べ尽くそう

淡路島牛丼

3つの淡路産食材、
淡路牛 淡路たまねぎ 淡路米 を使って作られた、
子供から大人まで多くの方々に好まれるこだわりの牛丼。
URL <http://www.awaji-navi.jp/awagyu/>

御食国プロジェクト



島を感じる、潮と大地の味。

伝統産業の手延べ麺から生まれたオリジナル麺と淡路たまねぎ、魚介類、淡路牛など島の食材を組み合わせた麺料理。
URL <http://www.miketsukuni-awaji.jp/>

島スイーツ AWAJISHIMA

この島の大自然で育ってきた新鮮な食材をふんだんに使った淡路島オリジナルスイーツ！

URL <http://www.miketsukuni-awaji.jp/>

いちぢくのタルト



あわじしま 味めぐり



淡路島バーガー

とことん淡路島産の素材にこだわったご当地バーガー。
バリエーションも豊富です！

島の生しらすプロジェクト

島の生しらす



URL <http://www.awajishima-namashirasu.com/>

一口食べたら、もうたまらん！

淡路たまらん焼

淡路のたまねぎと地鶏卵とキャベツを、淡路の米粉で焼いた、お好み焼き風の食べ物です。

土日祝のみ。
道の駅 東浦バスター
ミナル内物産館前



淡塩キャラメル
ミルクパフェ



御食国プロジェクト



いぶし銀が光る、淡路瓦 淡路いぶし瓦 「鬼瓦」

あわじがわら

日本三大瓦の一つである淡路瓦は、幾多の時代と社会の変遷のなか、四〇〇年の歴史を刻んだ伝統工芸的の地場産業です。その匠の技術は先人から子々孫々へと受け継がれ、知恵と美意識に磨かれた瓦の形状は、実に数千種類にも及んでいます。

問 淡路瓦工業組合

☎ 0799-38-0570

日本の香り文化をリードする
淡路島の「お線香」

日本国内生産の70%が淡路産で
生産高日本一を誇ります！

香木が初めて登場するのは日本書紀。推古天皇三年(595年)夏四月、沈水淡路島に漂えりと記されています。

淡路島にひと抱えもある香木が漂着し、島民がそれを朝廷に献上され、聖德太子が觀音像を作ったとされています。

今も淡路島ではその香木(沈香木)を神体として枯木神社(尾崎)に祀られています。このように香りと大変縁深い淡路島の線香は、天然素材・天然香料にこだわる本物志向、卓越した技術力とアイデアで最高品質の線香を生産し日本の香り文化をリードしています。

問 兵庫県線香協同組合

☎ 0799-185-1212

特産品



淡路島牛乳

しづらりたての乳質の高い牛乳を新鮮なままパッケージ。成分無調整のここのある自然なまろやかさと濃厚な味わいが好評で、島内外問わず多くのファンに愛されています。

問 淡路島酪農業協同組合
☎ 0799-42-5013



あわぢびーる

あわぢびーるは、熱処理をしていないので生きた酵母の味を味わえる淡路島の地ビールです。1本1本工房から手づくりで出荷しています。また、4種類の味をお楽しみいただけます。



淡路島地酒

昔ながらの手法にこだわり、手間ひま掛け大切に作られたお酒は、大量生産では決して味わうことのできないこだわりの一品。また、淡路島の代表的な特産品である「玉ねぎ」から作られた焼酎は、後口にふわりと独特の甘みが広がります。



いかなごのくぎ煮

淡路産の釣煮は、最高級とされる「コナ」(いかなごの稚魚)を使用しているので質、味共に絶品で、春の名物になっています。



焼あなご

その日とれた、活あなごを炭火で香ばしく焼き上げています。



ちりめん

淡路島近海で獲れるシラスは色が白く最高級とされる「カタクチイワシ」を厳選。半生、もしくはよく乾燥させたシラスは「ちりめん」として淡路島を代表する海産物です。



カーネーション

棚田の有効活用から始まったカーネーションの生産は、現在では国内トップクラスの生産量を誇ります。

問 JA淡路日の出
☎ 0799-62-6200



淡路のり

淡路島ののり養殖は、全国でも有数の生産高を誇り、お土産物としても人気です。

問 淡路水交会
☎ 0799-22-0480



御食国・淡路島で地産地消

花の島・淡路島

へようこそ。



■広田梅林 H-7
島内唯一の梅の名所として知られており、天明志士の碑と板垣退助遺による碑文があります。図 0799-37-3012(南あわじ市商工観光課)



■東山寺 K-4
淡路市の東山寺、南あわじ市の成相寺は秋の紅葉スポット。お寺巡りの合間に紅葉をお楽しみいただけます。図 0799-64-1185



■あわじ花の歳時記園 K-4
5月下旬～7月上旬には、約70種類3500株のあじさいが咲き乱れ園内を彩ります。図 0799-64-0847



■淡路夢舞台 O-3
花と緑いっぱいの公園に、植物館やホテル、レストラン&ショップ、国際会議場など自然を満喫しながら楽しめます。図 0799-74-1000

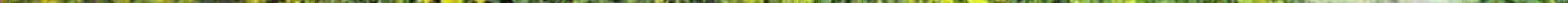


■諭鶴羽ダム公園 G-9
春になるとダムの周遊路は、華麗に咲き誇る桜の花で覆われます。夜桜を楽しめる人気スポットとしてたくさんの花見客が訪れます。図 0799-42-5310



■淡路ファームパーク イングランドの丘 G-8

イングランドの丘では、秋には公園内にコスモスの花が一面に咲きます。公園内は、珍しい南方系コアラが暮らしているグリーンヒルエリアとイギリスの湖水地方の風景が広がるイングランドエリアに分かれており、手作り体験教室、菜園での収穫体験、小動物のふれあいや季節の花々が楽しめます。自然豊かなどかな雰囲気を満喫できます。図 0799-43-2626



■あわじ花さじき N-3

明石海峡と大阪湾を背景に約15haのお花畠が大パノラマを展開。季節により移り変わる花々の世界に誘います。図 0799-74-6426



■淡路夢舞台温室 奇跡の星の植物館 O-3

6700m²を誇る日本最大級の植物館。GWやクリスマスには音楽イベント、ガーデニング教室などが開催されます。図 0799-74-1200



■あわじ花山水 J-9

淡路島の秘境に今尚残る日本の原風景。水車が廻りメダカが泳ぎ、小鳥のさえずりと小川のせせらぎに心が癒されます。図 0799-22-7300



■県立淡路景観園芸学校 N-3

調査・研究のための庭園やカフェテリア、ショップは一般の方々に公開しており、四季折々の花々が楽しめます。図 0799-82-3131

■道の駅うずしお/鳴門みさき荘 C-9

駐車場から道の駅うずしおの間の藤棚歩道には春ごろに藤の花が一齊に咲き始めます。図 0799-52-1157



■パルシェ香りの館 J-4

香りをテーマにした遊・食・湯・宿が楽しめる「香りのテーマパーク」。お香、ジェルキャンドル、オリジナル香料など、女の子に人気の体験メニューがいっぱいです。図 0799-85-1162

■県立淡路島公園 O-3

播磨灘から大阪湾が一望できる展望広場やアスレチック、水の遊び場など家族連れで遊ぶゾーンも充実しています。図 0799-72-5377



■灘黒岩水仙郷 G-10 立川水仙郷 J-9

立川水仙郷は、灘海岸の途中にある水仙郷で、300万本もの花園は感動的。灘黒岩水仙郷は、島の南部に位置し諭鶴羽山の海に続く急傾斜一帯約7haにわたって咲く500万本もの野生の水仙は壮观です。12月下旬から2月下旬にかけて、淡黄の花と甘い香りで包まれます。図 0799-52-2336(南あわじ観光案内所) 立川水仙郷 0799-27-2653



■淡路島国営明石海峡公園 O-3

四季を通じて多種多様な花が楽しめる国営公園。特に春のチューリップは関西最大級。多彩な展望スポット、大型複合遊具や、広大な芝生広場などの子どもの遊び場も豊富。図 0799-72-2000

淡路島を

**大迫力のうずしおを
間近で見てみよう!!**

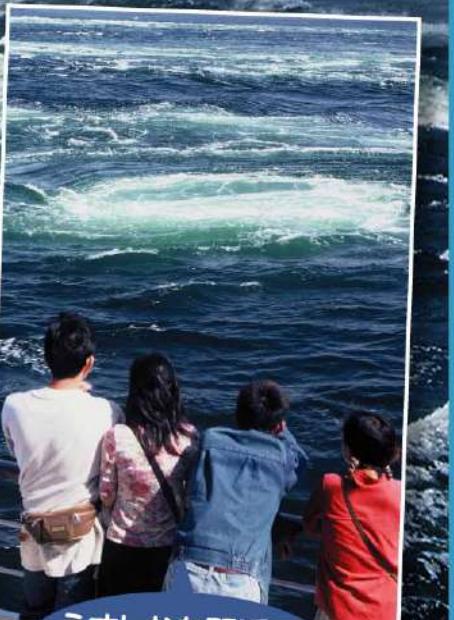
鳴門海峡のうずしおは、約6時間毎に起る潮の干満によって生じる現象です。潮が高い海から低い海へ流れる時うず巻く激流となり潮流時速30km、うずの大きさは直径30mに達する事もあります。うずしおが最も大きくなる干潮・満潮の時刻は日によって変化するので、観潮に行く際には、事前に潮見表などで、うずしおの発生する時間帯を確認しておきましょう。

体験する

大迫力の
うずしお!!



うずしおを間近で
体験しよう!!



開催月	お祭り名	開催日程	開催場所
4月	都志八幡宮春祭り	第1日曜日	洲本市五色町
	福良八幡神社春祭り	第1日曜日	南あわじ市
	諭鶴羽神社春例祭	第2土曜日	南あわじ市
	伊勢の森神社大祭	4月10日前後の日曜日	淡路市
	庄田八幡神社春祭り	第2日曜日	南あわじ市
	賀集八幡神社春祭り	第2日曜日	南あわじ市
	生穂賀茂神社春季例祭	第3日曜日	淡路市
	亀岡八幡神社春祭り	第3日曜日	南あわじ市
	伊弉諾神宮春季例祭	4/20~22毎年同日	淡路市
	鮎原河上神社天満宮春祭り	4/29(祝) 每年同日	洲本市五色町
	志筑八幡神社春まつり	4/29(祝) 每年同日	淡路市
	洲本八幡神社春祭り	4/29(祝) 每年同日	洲本市
	淡路だんじり祭	4/29(祝)	南あわじ市
5月	沼島春祭り(沼島八幡神社)	5/4(祝) 每年同日	南あわじ市
	伊勢久留麻神社春まつり	5/5(祝) 每年同日	淡路市
	石屋神社春大祭	第2土・日曜日	淡路市
	開運甲子大黒天春季大祭	5/26(木) 每年同日	淡路市
7月	淡路市夏祭り	第3日曜日	淡路市
	慶野松原花火大会		南あわじ市
	夏越まつり(由良湊神社)		洲本市
8月	淡路島まつり	毎年8月第1日曜日 花火大会	洲本市
	福良湾海上花火大会		南あわじ市
	高田屋嘉兵衛まつり		洲本市五色町
9月	石屋神社秋祭り	第2日曜日	淡路市
	阿万風流踊り(亀岡八幡神社)		南あわじ市
	水かけまつり(事代主神社)	第3日曜日	淡路市
10月	室津八幡神社秋祭り	第1土・日曜日	淡路市
	松帆神社秋祭り	第1土・日曜日	淡路市
	広石八幡神社秋祭り		洲本市五色町
	鳥飼八幡神社秋祭り		洲本市五色町
	堺八幡神社秋祭り		洲本市五色町
11月	弁天祭り	11/21~23 每年同日	洲本市
1月	十日戎(恵比須神社)	1/10	淡路市
	十日戎(事代主神社)	1/10	淡路市
	蛇祭り(安住寺)	1/11 每年同日	南あわじ市
	大鏡もち運び(薬王寺)	1/12 每年同日	南あわじ市
	粥占祭(伊弉諾神宮)	1/15 每年同日	淡路市
	湯立祭り(開鏡観音寺)	第3日曜日	淡路市
	開運大黒天祈願祭・笑福まつり	1/26 每年同日	淡路市
2月	厄落し祈願神事(八淨寺)	2/1~7	淡路市
	まめ神事(八淨寺)	2/7 每年同日	淡路市
	七福神祭り	旧正月の3ヶ日	淡路市
	湯立神事(伊弉諾神宮)	立春の日	淡路市
	ねりこ祭り(由良湊神社)	第2日曜日	洲本市
3月	浜芝居(石屋神社)		淡路市
	炬口八幡神社春祭り		洲本市

※おまつりの概要・日時等の詳しい内容につきましては、各観光案内所へお問い合わせください。



各体験・施設へのお問合せ

市外局番:0799

収穫体験			
施設名	電話番号(市外局番:0799)	収穫内容	
開京農園	O-3	72-3090	収穫【夏】びわ【冬】みかん
はいばらびわ園	N-3	82-3051	収穫【夏】びわ
常盤觀光ぶどう園	N-3	82-2510	収穫【夏】ぶどう
観光いも掘り園	K-5	64-1045	収穫【秋】さつまいも
あわじ花の歳時記園	K-4	64-0847	収穫【春】山菜取り【秋】栗拾い
森本農園	M-3	82-0641(要予約)	収穫【春】しいたけ【秋】しいたけ
豊農園	J-5	62-0387(要予約)	収穫【冬】みかん
アワジファーム	J-6	62-0808	収穫【冬】みかん
栗脇農園	N-3	82-1642	収穫【秋】栗拾い
パルシェ香りの館	J-4	85-1162	花摘み【春】カモミール【夏】ラベンダー【秋】コスモス
ウェルネスパーク体験農園	H-5	33-0261	収穫【いちご、たまねぎ】【夏】じゃがいも【秋】さつまいも【冬】じゃがいも
平岡農園	I-7	22-2729	収穫【冬】みかん、レモン
あわじ花山水	J-9	22-7300	収穫【春】しいたけ【秋】しいたけ
淡路ファームパーク イングランドの丘	G-8	43-2626	収穫【トマト、いちご、たまねぎ、じゃがいも等】 【夏】なす、ピーマン等 【秋】さつまいも、ピーマン、なす等 【冬】大根、ブロッコリー、カリフラワー、白菜、キャベツ、レタス等※年によって変更あり
淡路島牧場	G-8	42-2066	収穫【春】たまねぎ【夏】じゃがいも【秋】かぶら、大根

淡路島の偉人・各お問合せ

体験施設			
施設名	電話番号(市外局番:0799)	収穫内容	
パルシェ香りの館	J-4	85-1162	ジェルキャンドル、石鹼、香水作りなど
あわじ花の歳時記園	K-4	64-0847	草木染め、絵はがき作りなど
はいばらびわ園 理舞夢	N-3	82-3051(要予約)	草木染め
淡路ワールドパークONOKORO	K-6	65-1192	しばり染め、オカリナ作り、陶絵付けなど
ウェルネスパーク五色 夢工房	H-5	33-1540	陶芸、紙すき、うどん打ちなど
洲本市由良交流センターエトワール生石	K-9	25-7033	ところてん作り、干物作りなど
淡路ファームパークイングランドの丘	G-8	43-2626	パン作り、陶芸体験など
淡路島牧場	G-8	42-2066	バター・チーズ作り
レトロ体験村	K-5	62-0001(要予約)	昔の生活体験
北淡歴史民俗資料館	L-3	82-2177(要予約)	石臼できな粉作り、羽釜で炊飯
淡路カントリーガーデン	N-3	82-2953	動物の餌やり、ロバの散歩
ハーモニーファーム淡路	N-3	75-3555	乗馬体験
淡路島モンキーセンター	I-9	29-0112	野生猿の餌やり
淡路ファームパークイングランドの丘	G-8	43-2626	乗馬、小動物とのふれあい
淡路島牧場	G-8	42-2066	子牛乳飲み、乳しぶり体験

海水浴場			
施設名	連絡先(市外局番:0799)	施設名	連絡先(市外局番:0799)
岩屋海水浴場	P-3	岩屋観光案内所	72-3420
浦県民サンビーチ	N-4	東浦観光案内所	75-2119
多賀の浜海水浴場	I-4	東浦観光案内所	75-2119
北淡県民サンビーチ	M-3	岩屋観光案内所	72-3420
北淡室津ビーチ	K-3	岩屋観光案内所	72-3420
尾崎海水浴場	J-4	東浦観光案内所	75-2119
江井海水浴場	I-4	東浦観光案内所	75-2119
大浜海水浴場	K-8	大浜海水浴場 洲本観光案内所	22-8372 22-0742
		炬口海水浴場	J-7 洲本市農林水産部ふるさと整備課 33-1923
		都志海水浴場	G-5 洲本市商工観光課 22-3321
		新五色浜県民サンビーチ	F-6 洲本市商工観光課 22-3321
		慶野松原海水浴場	F-7 慶野松原キャンプ場 36-5959
		阿万海岸海水浴場	D-10 南あわじ観光案内所 52-2336 海水浴場 55-2016
		伊昆うずしお村海水浴場	C-8 伊昆うずしお村 37-9040
		丸山海水浴場	C-7 いづみ丸 39-0147
		沼島海水浴場	G-10 沼島漁協 57-0246

高田屋嘉兵衛

1769 ~ 1827

永田秀次郎 (1876 ~ 1943)



たかたや

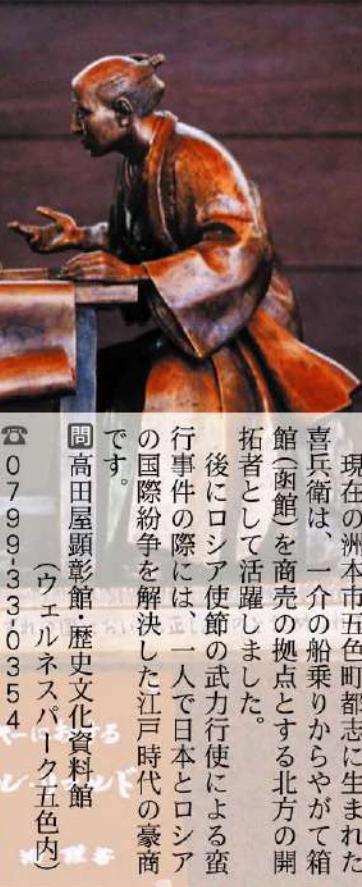
かへえ

1827

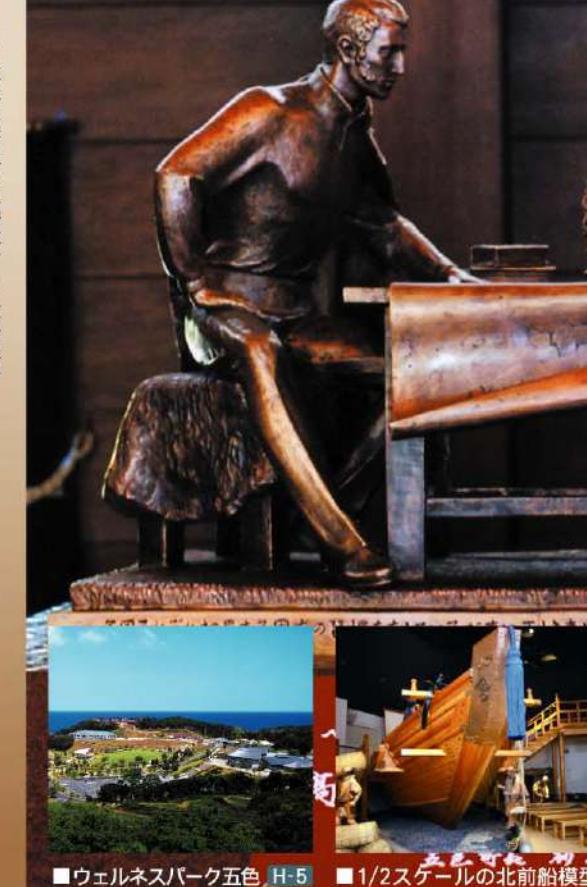
三原郡(現在の南あわじ市)出身。

二十六歳で洲本中学校長に就任、三重県知事、拓殖大学長、鉄道大臣などを歴任しました。一九一三年の「関東大震災」時の東京市長で、大混乱であつた首都の機能回復と、被災者や震災被害の善後処理にあたり、適正公正な处置で復興に尽力しました。現在の日本政治の中心地である、千代田区永田町の名前は、永田氏に由来しているとも言われています。

また秀次郎は、喜劇王チャーリー・チャップリンとも親交がありました。大変な釣り好きとしても知られ、東京市長時代には、公務の合間のわずかな時間でも俳人としての俳号は永田青嵐といい、寒川鼠骨の手ほどきを受け、のちに高浜虚子に心酔。句は特別枠で隨時俳誌「ホトトギス」に掲載されました。



現在の洲本市五色町都志に生まれた喜兵衛は、一介の船乗りからやがて箱館(函館)を商売の拠点とする北方の開拓者として活躍しました。後にロシア使節の武力行使による蛮行事件の際には、一人で日本とロシアの国際紛争を解決した江戸時代の豪商です。



■阿久悠「愛と希望の鐘」H-5
■ウェルネスパーク五色 H-5
■1/2スケールの北前船模型

阿久悠 1937 ~ 2007

日本音楽史を代表する作詞家

現在の洲本市五色町出身。日本音楽史を代表する作詞家で、数々のヒット曲・名曲を残し、また多くの音楽賞も受賞されました。ウェルネスパーク五色には阿久悠氏を顕彰したモニュメン

トが建てられています。

■阿久悠「愛と希望の鐘」H-5

■ウェルネスパーク五色 H-5

■1/2スケールの北前船模型

淡路島の偉人

井植歳男 (1902 ~ 1969)

三洋電機の設立者として淡路島の活性化に多大な貢献を果たす



永田秀次郎(左)とチャップリン(右)

現在の淡路市出身。三洋電機株式会社の創業者。のちに「三種の神器」の一つとなる洗濯機に着目し、国内シェアのトップへと導きました。

淡路フェリーの就航(一九九八年)止や本四架橋の実現運動など、島の活性化に多大な貢献を果されました。

大正一昭和時代の酪農家・実業家。三原郡酪農農業協同組合を組織しました。三原酪農の父と言われています。また、タマネギ栽培普及に努め、今日見る淡路島タマネギの繁栄をもたらせました。

田中萬米 (1892 ~ 1978)

淡路島ブランド・玉葱の普及に貢献



永田青嵐句碑
であわじ巡り
淡路島には永田青嵐句碑
が数多くあります。
句碑を巡りながら、歴史に
思いを馳せてみませんか。

田中萬米 (1892 ~ 1978)

